

山东大学

二〇一七年招收攻读硕士学位研究生入学考试试题

科目代码 623

科目名称 实践日语

(请将所有试题答案写在答题纸上, 写在试题上无效)

一、语言学部分(共4题, 每题15分)

- 1、日本語における漢字の発音の多様性について例を挙げて述べなさい。
- 2、派生語とは何であるか、例を挙げて説明しなさい。
- 3、補助動詞「ている」の意味用法について述べなさい。
- 4、日本語と中国語との違うところを述べなさい。

二、阅读理解(共2题, 每题20分)

- 1、次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。(5×4=20)

昔、しばらくドイツで暮らしていたとき、小学校で学期末、親子面接というのがあった。息子はドイツ語がほとんど話せないのだから成績が良いはずがない。が、教師のほうは何ヶ月もドイツにいて、言葉が話せないというのが、解せないらしい。その釈明に、ドイツ語がすらすら話せない私のほうもしどろもどろ。

他の親たちはどんなぐあいに教師とやりあっているのかと、別の教室をのぞいてみると、あの親もこの親も、この子がこんな成績であるはずがないと、教師に必死で抗議している。教師のほうも真顔で親の説得にあたっている。

ドイツの親というのはほんとうに「①親ばか」だなあと感心した。徹底的に子供の味方をするのだ。日本なら、子供の成績がかんばしくないと教師の前で縮こまり、「先生もおっしゃってるでしょう」と、教師の側に立って子供を論しにかかる。

日本ではこのところ、クレーマーという「親ばかまがい」のひとたちが増えてはいる。が、これは真正の親ばかではない。子供からすれば、「うちの子にかぎって」といういわれ方は②それほどうれしいものではない。だれの名誉のために言ってるのかと、かすかな猜疑心も芽生える。

真正の親ばかは、無条件で子供の見方をする。そんな過剰な信頼に、「そこまで言ってくれなくても」と、子供は引き気味になるくらいだ。

「おりこうさんにしていたら」といった条件をつけないで、自分がここにいるという、ただそれだけの理由で世話をしてくれるのが、親というものだ。(A)近頃は家庭でも条件をつける。「もしこんどのテストで百番以内に入ったら、あのゲームソフト買ってあげるからね」という言い方。愛情にあふれているように聞こえて、その実、③愛情に浴するためには条件がつく。

家庭は「しつけ」の場、社会生活のもっとも基本的ルールを子供に教える場だとよく言われる。けれども、社会的なルールを学ぶ以前に、そうしたルールの前提となるもの、つまりは信頼ということを深く学ぶ場、それが家庭なのではないか。

よその赤ちゃんが親に、ミルクを飲んだ後、だっこして背中を叩いて(注1)げっぷをさせてもらったり、こぼれたミルクをふってもらったり、腋の下や肛門をていねいに洗ってもらったりしているのを見て、ああ自分もあんなふうに世話してもらったんだなと思う。そして、熱を出すと親がとても甘くなって、好きなものを何でも食べさせてくれたことを思い出す……

こうした「存在の世話」をたっぷりしてもらってないと、長じて、生きることが空しくなり、苦痛になったとき、それでも自分が生きるに値する者であることを自分に納得させることは難しいだろう。

(注1)げっぷをさせてもらったり: 胃の中の空気を吐き出させてもらったり(赤ちゃん坊の世話ですること)

【問1】(A)に入る最も適当な言葉はどれか。

- 1、ところで 2、ところが 3、それで 4、それでも

【問2】筆者が考える①親ばかな親とはどんな親か

- 1、ほかの人がどう思っているにしても子供のことを信じる親
- 2、子供が困っているときに必死で抗議をする親
- 3、人に言われると自分の子供が悪いことを認める親
- 4、子供が悪いことをしたとき一緒に誤る親

【問3】②それほどうれしいものではないのはなぜか。

- 1、親が、本当は子供を信じていないのに、子供の名誉を守ろうとしてうそをついているのがわかるから。
- 2、子供の気持ちをよく確かめず、親が徹底的に子供の味方をするので、こどもが親以外の大人に対して恥ずかしくなるから。
- 3、親が子供を信じる気持ちが強すぎて、子供が本当のことを言えなくなってしまい、かえって苦痛を感じるから。
- 4、子供を信頼しているからではなく、自分の子供が悪くないのだと、親自身のために抗議をしているのを感じるから。

【問4】③愛情に浴するためには条件がつくことを筆者はどう考えているか。

- 1、あるべきではない。
- 2、子供が小さいうちは必要だ。
- 3、ある程度の年齢になれば必要だ。
- 4、いつも必要だ。

【問5】筆者がこの文章で言いたいことは何か。

- 1、親ばかの親に育てられた子供は、大人になってから自分の人生に疑問を感じるようになる。
- 2、子供のときに親にたっぷり世話をしてもらった人は、空しさや苦痛のない人生をおくることができる。
- 3、本当の親ばかの親に育てられた子供は、大人になってから自分の価値を感じることができる。
- 4、子供のときに親のしつけが悪いと、大人になってから人生が空しくなったり

苦しくなったりする。

2、次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。(5×4=20)

どこの家でもそうだと思うが、母親というのはやけに物持ちがよくて、ときどきあっと驚かされることがある。二十年前のカーディガンを今でも着ていたり、三十年前にも使っていたカーテンを未だに押入の奥にしまっていたり……中でも自分の子供に関係する類の物は、いまや何の役にも立たないと分かっているながら、後生大事にとってある。

むろん①僕の母親も例外ではない。つい先日、押入れの奥から驚くべきものを出してきて、ぼくをあっと言わせた。そのときぼくは母親と差し向かいで、お茶を飲みながら昔の話に花を咲かせていた。大学時代のぼくが、②海のものとも山のものともつかないのに、いつもシコシコ原稿を書いていたという話題になったとき、母親は急にになにか思い付いたような顔をして、「そういえばあなたの……あれは何、カードみたいなものがいっぱいあるけど」というようなことを言った。何のカードなのか僕自身にもぜんぜん分からなかったので、ちょっと見せてくれと頼んだところ、押入れの奥から風呂敷に包んだ五百枚近いカードを出してきたのである。

一目見て、僕はそれは何であるのかを思い出し、声を上げそうなほど驚いた。それは僕十九歳から二十歳にかけての約一年半、勉強のつもりで記していた日記のようなカードである。俗に「京大式カード」と呼ばれるもので、裏は真っ白、表には何本かの罫線が引いてあるだけのシンプルなカードである。当時のぼくはこれを使って、まず個人的な読書カードを作り始めた。短篇小说を一篇読んでは、一枚の京大式カードに読後感を記していたのである。半年もしない内に、カードはかなりの枚数になり、段々面白くなってきたので、今度は自分なりの小説論とか、自分の書いている小説の欠点、あるいは③徒然に思うことなどをここに記すようになった。

十数年を経た今、このカードを改めて読んでみると、その勤勉さ、④その暗い熱情には頭の下がるものがある。二十歳の僕が本当に心から、何が何でも小説家になりた

いと願っていたことが、よくわかる。

僕は⑤二十歳の原点に帰るべく、再び京大式カードをつけてみようかと考えている。

【問1】①「僕の母親も例外ではない」とはここではどのようなことか。

- 1、母親というのはやけに物持ちがよいことである。
- 2、押入れの奥から驚くべきものを出すことである。
- 3、二十年前のカーディガンをいまでも着ていることである。
- 4、三十年前にも使ったカーテンを未だに押入れの奥にしまっていることである。

【問2】②「海のものとも山のものともつかない」とはここではどのようなことか。

- 1、筆者が、本当に小説家になるかどうか分からないということ。
- 2、筆者が、休みなのにどこにも遊びに行かないということ。
- 3、その原稿が、売れるかどうか分からないということ。
- 4、筆者が、小説家になる才能があまりないこと。

【問3】③「徒然に」とはどういう意味か。

- 1、むなしく
- 2、不器用に
- 3、自分の思うままに
- 4、無意味に

【問4】④「その暗い熱情」とあるが、何に対する熱情か。

- 1、読書カードを作ることにに対する熱情
- 2、小説を読むことにに対する熱情
- 3、まじめに勉強することにに対する熱情
- 4、小説家になることにに対する熱情

【問5】⑤「二十歳の原点に帰る」とはここではどういうことか。

- 1、京大式カードに、小説の読後感を書くこと
- 2、小説をたくさん書くこと
- 3、目的に向かって勤勉に情熱を注ぐこと

4、若さを失わないように努力すること

三、翻译（共2题，每题20分）

1、请将下面古文译成现代日语。（20分）

あづま路の道のはてよりも、なほ奥つかたに生ひ出でたる人、いかばかりかはあやしかりけむを、いかに思ひ始めけることにか、世の中に物語といふものあんなるを、いかで見ばやと思ひつつ、つれづれなるひるま、よひるなどに、姉・継母などやうの人々の、その物語、かの物語、光源氏のあるやうなど、ところどころ語るを聞くに、いとどゆかしさまされど、わが思ふままに、そらにいかでかおぼえ語らむ。

2、请将下面的文章翻译成汉语。（20分）

日本でテレビを見ていると、食べ物に関する番組が非常に多いことがわかります。どのチャンネルでも、1日に三つくらいの料理番組があるのですから。現代の日本は「飽食の時代」と言われ、世界のあらゆる料理が食べられます。日本料理、中国料理、インド料理、韓国料理、ギリシア料理、イタリア料理、例をあげればきりがありません。家庭でも、朝はトーストにハムエッグ、昼はそばを食べ、夕食には中華料理を食べる。こんな家庭が多いのではないのでしょうか。地域や年代によって、多少の差はあるにしても、和食だけ、洋食だけというよりは、このようにさまざまな料理を組み合わせるというのが、現代の日本人の食生活だといえます。食事には、2つの目的があります。栄養をとること、そして楽しむことです。特に成長期にはバランスのよい栄養が必要です。小学校や一部の中学校では学校給食がありますが、統計によると「給食はおいしくない」という生徒が増えてきています。家族が外で食事をする機会も増えていきます。ファミリーレストランの増加は、日本人の食べ物に対する指向が、

画一化されたこと一つの具体例と言えそうです。グルメブームは、そうした画一化の裏返しの現象と言えるでしょう。

四、作文（10点）

私の大学生活